



2019（令和元）年度

「東北・水すまし賞」募集のご案内

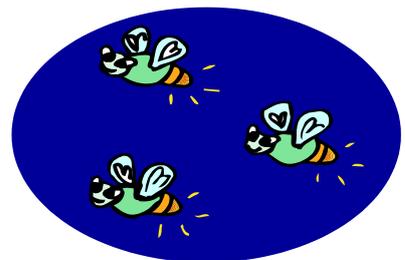


公益社団法人日本水環境学会東北支部では、東北地方における 小・中・高校生を対象にして、水環境保全に関わる優れた活動または研究をされた個人・団体等を表彰しております。

平成30年度は、東北6県から1団体が受賞しました。

(応募要項 別記1 参照)

皆様が日頃取り組んでいる水環境保全活動の成果を「東北・水すまし賞」にご応募いただきたく御案内申し上げます。



2019年6月吉日

各位

(公社) 日本水環境学会東北支部長

2019 年度「東北・水すまし賞」募集のご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、(公社)日本水環境学会東北支部主催 2019 年度「東北・水すまし賞」を募集するにあたり、ご応募のご案内を申し上げます。

「東北・水すまし賞」は平成4年度に発足し、東北地方における小、中、高校生を対象にして、良好にして快適な水環境の創造と保全に貢献する優れた活動をした児童・生徒を表彰して参りました。平成30年度は東北6県から1団体が受賞し、これまで、受賞した個人・団体は107となりました。この賞が多くの子供・生徒の環境学習に大きな励みとなっていることと思っております。この他にも東北地方には、長年目立たないけれども水環境保全活動を続けている生徒や、水環境のための優れた調査研究を行っている生徒がたくさんいると思います。この「東北・水すまし賞」が次代の環境を担う“若い芽”を育てることに少しでもお役に立てばと考えております。

つきましては、皆様が日頃取り組んでいる水環境保全活動の成果を「東北・水すまし賞」にご応募いただきたくご案内申し上げます。

末筆ながら、皆様のご多幸と益々のご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

なお、「東北・水すまし賞」については日本水環境学会東北支部ホームページでご覧いただけます。

ホームページアドレス：<http://jswetohoku.web.fc2.com/>

また、日本水環境学会は、水辺の環境の理解に役立つ環境省水・大気環境局／国土交通省水管理・国土保全局編「水生生物調査法」に関する冊子および下敷を販売しています。

2019年度“東北・水すまし賞”応募要項

主催：(公社) 日本水環境学会東北支部

趣 旨

(公社) 日本水環境学会は水域の清浄化など水環境に関連する分野の学術的調査・研究及び知識の普及を図り、良好な水環境の保全及び創造に寄与し、学術文化の発展に貢献することを目的とした環境省認可の公益法人です。日本水環境学会東北支部では健康で豊かな生活環境と美しい水環境の調和した地域社会の形成の実現に向けて、21世紀の環境を担う“若い芽”を育てていくことは大切と考えております。

日本水環境学会東北支部が主催する“東北・水すまし賞”は次代の環境を担う若い人たちの環境活動を支援する目的で、東北地方において水環境保全に関わる優れた活動または研究を表彰するものです。

1. 募集対象

東北地方における水環境保全に関わる活動および研究

特に、長年にわたって行われている水環境の保全活動、または科学的な方法・見方・考え方に基づいた研究活動を募集します。

2. 応募資格

東北地方の小、中、高等学校の児童・生徒（団体、学校、学年単位でも可）

過去にこの賞を受賞していても応募は可能です。

3. 応募方法

(1) 応募は随時受付けています。応募の締め切りは12月25日です。応募先は別記2の水環境学会東北支部各県幹事です。応募予定あるいはご不明の点は幹事までお問い合わせください。

(2) 応募用紙に必要事項を記入し、活動内容および研究内容を具体的に示す新聞記事・報告書などの資料を添付して下さい。

(3) 添付資料は原則として返却しませんので模造紙などの大きなものは縮小コピーまたは写真を添付資料として下さい。

(4) 応募用紙は水環境学会東北支部のホームページからダウンロードするか、水環境学会東北支部各県幹事へ請求して下さい。

(5) 応募にあたっては、別記1の過去のテーマや活動も参考にしてください。

4. 審査

審査は日本水環境学会東北支部“東北・水すまし賞”選考委員会にて行い、環境保全活動の地域への寄与度、活動の広さ、活動の長さ、または研究の深さを考慮し、毎年数件程度を選考します。審査結果は応募者に2月頃連絡します。

5. 表彰

表彰式は受賞した団体または生徒が在籍する学校にて行い、受賞団体または受賞者には賞状および副賞（トロフィー）を贈ります。

受賞した団体または生徒を水環境学会誌及び学会支部ホームページ上にて発表します。

別記 1

2018－2019 年度 「東北・水すまし賞」受賞団体およびテーマ名

- 青森県新郷村立新郷中学校新郷守り隊：「新郷村と五戸川～日本一の清流を目指して～」
- 福島県いわき市立夏井小学校・小野町立夏井第一小学校：「夏井川環境学習」～上流と下流の子どもの交流を通して～」
- 秋田県美郷町立美郷中学校 総合科学部：「トミヨ属雄物型 ～ビオトープと清水の調査から～」

☆ これらの児童・生徒の取り組んでいるテーマはいずれも身近な自然とのふれあいの中で児童・生徒たちが疑問に思った事が取組みの出発点になっています。

児童・生徒がクラブやクラス等で近くの川や沼の水質やそのまわりに生息する生き物について調べたり、より良い環境にしていくための活動・研究がなされており、ここ数年の受賞団体・生徒の活動は以下のとおりですが、これに限定されるものではありません。

- ①清掃活動によるホタルの池造りーカワニナ・ホタルの飼育放流，水質検査
- ②メダカの飼育放流，水質検査
- ③川や沼の長年にわたる水質調査
- ④川の水生生物の分布地図作り，生物による水質調査，簡易検査キットによる水質検査

別記 2

問い合わせ先（水環境学会東北支部各県幹事）

	氏 名	所 在 地
青森県	三上 一 h.mikaml32@gmail.com	〒030-914 青森市岡造道 3-8-12 TEL 017-742-1674
岩手県	岩渕 勝己 kt-iwabuchi@pref.iwate.jp	〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡 1-11-16 岩手県環境保健研究センター 環境科学部 TEL 019-656-5666 FAX 019-656-5667
宮城県	赤崎 千香子 akasaki-ch436@pref.miyagi.lg.jp	〒983-0836 仙台市宮城野区幸町四丁目 7-2 宮城県保健環境センター 水環境部 TEL 022-352-3865 FAX 022-352-3866
秋田県	玉田 将文 tamassier@pref.akita.lg.jp	〒010-0874 秋田県秋田市千秋久保田町 6-6 秋田県生活環境部 健康環境センター 環境保全部 TEL 018-832-5024 FAX 018-832-5938
山形県	鎌水 いずみ yarimizui@pref.yamagata.jp	〒995-0024 山形県村山市楯岡笛田 3-2-1 山形県環境科学研究センター 水環境部 TEL 0237-52-3128 FAX 0237-52-3135
福島県	木賊 幸子 tokusa_sachiko_01@pref.fukushima.lg.jp	〒963-7700 福島県田村郡三春町深作 10-2 福島県環境創造センター 調査・分析部 TEL 0247-61-6144 FAX

応募年月日： 年 月 日

(公社)日本水環境学会東北支部
“東北・水すまし賞” 応募用紙

1 応募者（団体または生徒）

①応募者名（団体の時は団体名）

②住所：〒

③連絡先（団体等では用紙記入者の職氏名・連絡先）

職・氏名：

住 所：

電話 Fax 番号：

e-mail：

タイトル

*活動を象徴する写真を貼り付けてください

2. 活動のテーマ名：

3. 活動内容

児童・生徒の視点から記入してください。例えば「私たちは」、「僕たちは」などを主語にした文章にすると良いと思います。

(1) 活動のきっかけと経過

いつ頃、どのような目的、どのような経緯（例：学校のクラブ活動、地域の子供会活動の一環など）について触れてください、また、過去に受賞歴がある場合も記載して下さい。

(2) 活動主体（クラブ、学年、子供会など）

(3) 人数

(4) 学年構成

(5) 現在の形の活動となってからの年数

(6) 活動の具体的な内容（活動対象とした川、湖、沼、海の名称を記載して下さい）

本活動の目的に環境教育の狙いもあるようでしたら、水環境に対する児童・生徒の主体的な学びや行動がどのようなものであったかも具体的に示して下さい。また、次のような点について児童・生徒の視点からお書きください

- ・活動場所（川・湖・海の名称）、活動期間、活動範囲
- ・どこでどのような活動を行い、どんな結果・効果ができましたか。
- ・活動または研究を通してみなさんは何を学び取りましたか、また、考えて工夫したことなどはありましたか。
- ・みなさんの活動は、地域にとってどのような点で良かったでしょうか。
- ・学校以外の方との交流や専門家からのアドバイスなど、活動を深める行動も行ってきた場合はそれも書いて下さい。

4. 添付資料目録（表紙の貼付資料以外の資料：報告書、ポスター、新聞切り抜きなど）